

日米同時平和巡礼

世の中が増々混乱の一途をたどっている感があります。

昨年の8月6日、平和の祈り巡礼も鹿児島、東京、大阪で行われ、少しづつ進んできております。

今年が戦後80年ということで新たな平和の祈り巡礼を計画中です。

昨年度大阪の平和巡礼に参加されたアメリカニューヨークのウエスター大司教は、元核実験場の地で反核を唱え活動しておられます。そこでアメリカ（原爆開元地）と日本（被爆地）が同時に二度とこのようなことがないように、世界平和の意味を込めて「日米同時平和巡礼」としてはどうかと計画しています。「被爆地」がノーベル平和賞を受け、世界が改めて原爆の恐ろしさを実感すると同時に第三次世界大戦が起らない前に行動を起こすべきではないかと思っております。

国家、民族、人種、宗教、政治、片寄った思想を超えて、静かに地球と世界平和といのちの尊厳を祈る平和の巡礼が大切ではないかと思っております。

同時に平和の祈りを形に表わして、祈念樹「桜」を毎年各地に植樹して、地球桜を目ざしていかうと思っております。

まずはアメリカ、広島、長崎、鹿児島、東京、大阪その他で、令和7年6月1日（日）を予定しています。

詳しくは同封のチラシを御覧下さい。

世界の平和を心から願う家族も社会も全ての人々が幸せでありますように、自分にとることをしたいと思っております。方ではご参加、ご支援をお願い申し上げます。

令和7年1月1日 いのち、地球平和を祈る会